

サッカー

No 2

公式記録

令和5年度 全国高等学校総合体育大会 サッカー競技大会 女子決勝戦【15】

日時	2023年07月30日 10:00		試合形式	70分 延長20分 PK方式		会場	帯広の森陸上競技場 (ローン)											
マスコット	梅原 聖和	主審	馬場 成美	副審1	廣田 奈美	副審2	田嶋 うらら	第4審判	木村 美詞									
運営責任者	荒谷 栄喜	記録担当	山上 祥吾	天候	晴	気温	32.2°C	湿度	53%									
風	弱	観客数	650人	ピッチ(芝)	全面良芝													
藤枝順心 (静岡県)		3	2	前半	0	0		聖和学園 (宮城県)										
			1	後半	0													
			KICK OFF		PK													
			交代		シュート							交代						
No.	時間	後半	前半	計	得点	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	得点	計	前半	後半	時間	No.	
	70+3分			0		菊地 優杏	1	GK	GK	1	男鹿 藍里	0						
	70+3分			0		永田 優奈	2	DF	DF	4	我那覇 涼	0						
	70+5分			0		栢植 沙羽	3	DF	DF	7	佐々木 はるか (Cap.)	1	1					
				0		大川 和流 (Cap.)	5	DF	DF	16	倉品 渚南	0						
	70+1分			0		松本 琉那	15	DF	DF	17	今野 杏風	0					63分	
		1		1		下吉 優衣	6	MF	MF	8	益子 由愛	0						
	70+4分	1	2	3		植本 愛実	7	MF	MF	9	遠藤 瑚子	0						
		1		1	1	久保田 真生	10	MF	MF	10	本田 悠良	2	1	1				
				0		中出 朱音	8	FW	FW	15	石川 麗奈	0						
			1	1	1	高岡 滯	9	FW	FW	11	米村 歩夏	0						
		2	1	3	1	辻澤 亜唯	11	FW	FW	18	今村 栞愛	1	1					
1				0		ソワディル, ヴィクトリア	12	GK	GK	12	益子 恵							
2				0		松山 のの美	18	DF	DF	2	加藤 春佳							
3				0		赤塚 花風	4	MF	DF	3	小亀 萌絵							
				0		鈴木 由真	14	MF	MF	6	紺谷 あろえ							
7				0		望月 敏那	16	MF	MF	13	大竹 美生							
				0		藤原 凜音	13	FW	MF	19	櫻井 梨里花							
				0		宮路 花葉	17	FW	MF	20	伊藤 花恋							
15				0		尾辻 夏奈	19	FW	FW	5	佐藤 実玖	0						17
				0		岡村 望央	20	FW	FW	14	佐藤 真桜							
警告・退場				監督				監督				警告・退場						
時間	種別	番号	選手名	理由	中村 翔				曾山 加奈子									
7分	警	10	久保田 真生	ラフ														
				チーム合計														
				後半	前半	シュート		前半	後半									
				5	4	9	4	3	1									
				2	2	4	GK	10	5	5								
				1	4	5	CK	1	1	0								
				2	0	2	直接FK	5	4	1								
				2	0	2	間接FK	7	2	5								
				2	0	2	(ササゲ)	7	2	5								
				0	0	0	PK	0	0	0								
得点時間	得点チーム	No	得点者	アシスト	得点経過 記録例: ~:ドリブル→;ゴロパス↑;浮き球パス×;混戦S;シュートH;ヘディング													
3分	藤枝順心	11	辻澤 亜唯	15														
14分	藤枝順心	9	高岡 滯	6														
61分	藤枝順心	10	久保田 真生															
PKの経過				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
藤枝順心																		
聖和学園																		

【試合時間】 前半 41:30 (6:30)、後半 40:53 (5:53)、試合所要時間 01:37:39
 【備考】 前後半クーリングブレイク実施

サッカー

= Match Report =

No 1

全国高等学校総合体育大会(翔び立て若き翼 北海道総体2023) 決勝

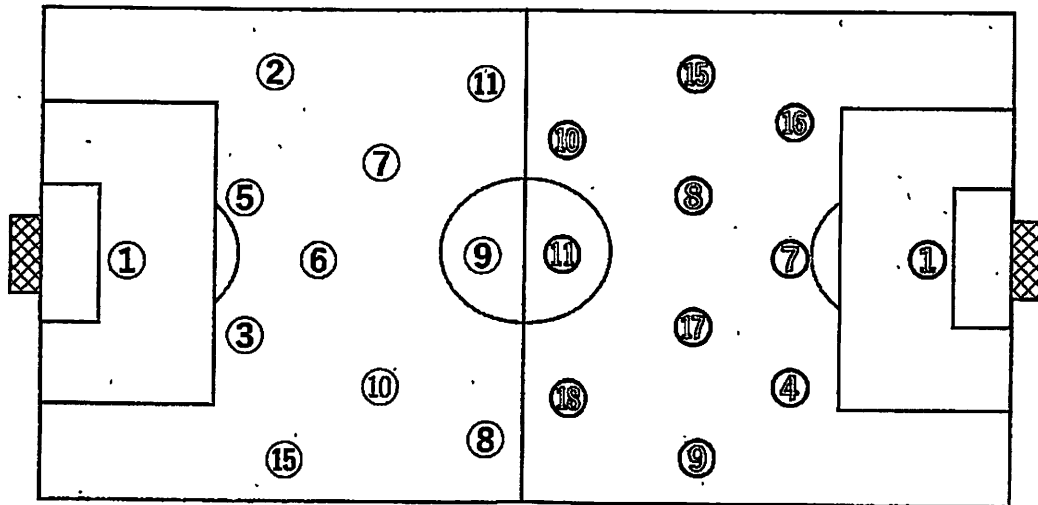
2023年 7月 30日 (日) 10:00 kick off 会場(帯広の森陸上競技場)

マッチNo.【 15 】

藤枝順心 高校(東海①) vs 聖和学園 高校(東北①)

3	2	-	0	0
	1	-	0	
	-	-	-	
	-	-	-	
	PK			

基本システム 1 - 4 - 3 - 3 基本システム 1 - 3 - 4 - 3



【Match Report】

2回目の総体女王を目指す藤枝順心と初優勝をかけた聖和学園との決勝戦は、開始3分で先制をした藤枝順心が主導権を握る。選手同士の距離間がバランス良く保たれ、相手選手のギャップにタイミング良く人が動き、ボールを受ける。聖和学園の3バックのサイドを上手く使い、揺さぶりをかける。守備においても、聖和学園の細かなパスワークを人数をかけボールに集約し、コースを消し孤立をさせボールを奪う。対する聖和学園は自分たちの持ち味である、ショートパスでの崩しを封じられドリブルとミドルパスでの攻撃が目立つ。相手との距離間も遠くなり、守備における数的優位を作れずリズムに乗れない。藤枝順心は聖和学園のDFラインと中盤に間にできたスペースを有効に狙い、中央突破から左右にボールを散らし、聖和学園の守備を翻弄する。前半の終わりに聖和学園らしさを見せるものもゴールには至らない。

後半も藤枝順心は攻守の切り替えを早くし、聖和学園にリズムを与えない。守備のアプローチが遅れると素早くミドルシュートを狙い、また相手を引き出せば空いたスペースに数多く選手が侵入し選択肢を増やす等、チーム全体の視野の広さ、判断力が優れている。聖和学園も時折、テンポの良いパスで攻撃を組み立てるが、人数を増やせず、なかなか決定機が生まれない。終始藤枝順心の良さが目立つ一戦ではあったが、自分たちのサッカーを最後まで貫いた聖和学園を称えと共に、今回の総体では苦しい戦いが続く中、決勝戦では藤枝順心らしい組織的なサッカーで2度目の総体チャンピオンを掴み取った。両チームが夏を超えて、さらに磨きかけたサッカーを選手権で披露して欲しいと願う。

記載責任者 所属(東京都・成立学園高等学校) 氏名(中野 進治)